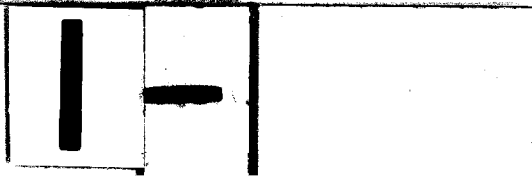


昭和九年十一月

日本中小工業兩游移工場ノ概況

滿洲興業銀行考査課



日本中小工業南洋移駐工場ノ概況

目次

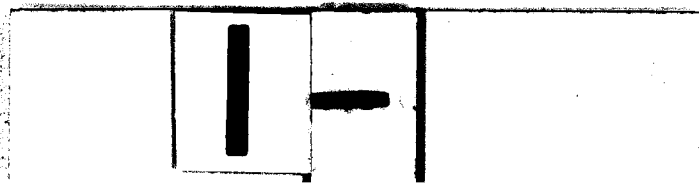
緒言

一 康徳六年度移駐工場

二 康徳七年度移駐工場

三 康徳八年度移駐工場

四 康徳九年度移駐工場



緒言

日滿兩國政府ノ協同發展指導ニ依ル日本中小工業ノ滿加移殖ハ、康
徳六年ヨリ實施セラレ、(一)日本ニ於ケル不振中小工業對策措置、(二)
滿洲國ニ於ケル產業開發五箇年計畫産業ニ對スル下請工場ノ充實、
(三)北邊振興計畫ニ基ク修造工業ノ確立、ヲ目標トシテ行ハレ來ツタ
モノデアアル。而シテ現在迄五年間ニ移殖完了セルモノ五八工場デア
ルガ、康徳八年度迄ハ移殖計畫ニ對シテ大體實現不振ト觀ラレ、加
フルニ之等移殖工場ト雖モ種々ノ事情ニ因リ、操業開始ガ迄タシ
ク遲延シテキルノデアアル。又康徳六年第一回移殖工場決定以來、政
府ノ對策措置モ客觀的情勢ノ變移ト移殖計畫自體ノ包藏スル問題ノ
爲ニ、一再ナラス其ノ重點目標ヲ解決セザルヲ得ナカツタノデアアル。
本稿ハ右ノ事情ヲ當局ヨリ得タル資料ニ基キ概説セルモノデアアル。

一、康徳六年度移駐工場

康徳六年度移駐工場ノ選定ハ大部分自動車、嶺山用機械ノ修理工場ト機械下請工場トヲ目標トシテ行ハレ、其ノ移駐地ニ付テハ大體修理工場ハ北邊地區ニ、下請工場ハ奉天ニ決定サレタノデアアル。而シテ其ノ選定工場二十一ニ對シテ移駐完了セルモノ十三ニ止リ、他ノ八工場ハ中止サレルコト、ナリ實績不減デアルガ、六年度ハ計畫實施初年度デアリ、政府側ノ助成金莫ク他ニ歸スル方針ガ明確ニサレテキナカッタ（移駐ニ對スル表初ノ政府方針タル「日本中小工業滿洲移殖對策暫定要綱」ガ決定サレタノハ康徳六年七月デアリ、日滿兩國政府ノ助成ニ關スル金額並ニ交付方法等ニ付具體的決定ヲ見タノハ、康徳八年ニ入ツテカラデアツタ）等ノ事情ニ因リ決定ノ追實現トス、入租モ七年度ニ入ツテヨリ行ハレタノデアアル。操業開始時期ニ付テハ一般的ニ甚シク遅延シテキタガ、現在ニ於テハ之等六年度移駐工場ノ殆ンド全部ガ操業ヲ開始スル

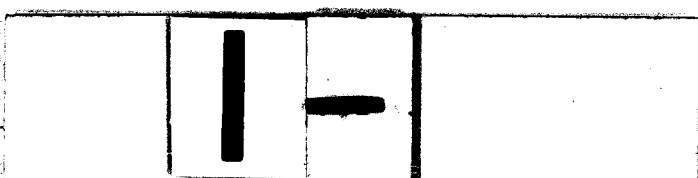


ニ至ツタ。康徳六年度選定視察所別入福工場左ノ退デアル。

親會社		奉天製作所		滿洲自動車製造株式會社		奉天製作所	
移駐完了工場	廣島モーター 日原令人	兩浦モーター 日原令人	長崎モーター 近藤光雄	岡村自動車 岡村晴一	計 四	大伸製作所 折田多喜男	奉天
移駐地	奉天	海拉爾	東寧	勃利		鐵山電機機 械部品製造	奉天
業務	自動車部品 製造	自動車修理					
業務規程	五六 九五	三三 三〇	四三 二三	四六 三一		二一 二一	
中止工場	中央鐵工所 中矢憲	門田鐵工所 門田太一			計 二	岡村製作所 岡村晴一 法專組鐵工所 法專組一 馬場機械製作所 馬場登治	奉天
移駐地	奉天	海春					奉天

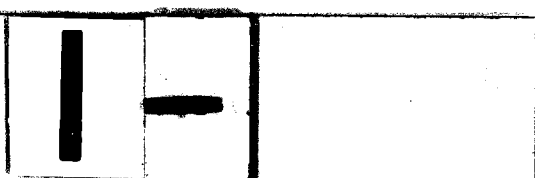


株式會社 滿洲工廠		株式會社 滿洲飛行機		株式會社 日滿鋼材			
計 二	日本機械製作所 山根秀彌	高井鐵工所 高井武男	計 一	山光廠 廣山文藏	計 三	森田鐵工所 森田隆一	計 一
		奉天		奉天		奉天	
	ゴム化學機械 部品製造	額山機械車 造部部品製		航空機部品 製造		額山用其他 造機部品製	
	三七七九	八六七一		九一九		四三三九	
			計 一	米田製作所 米田定雄	計 一	二菊鐵工所 二宮附重	計 三
				奉天		鞍山	



		滿洲工作機械株式會社		潭春炭礦株式會社		滿洲瓦斯株式會社	
合計 一三				計 一	森本鐵工所 森本博		柳原精工所 柳原新吉
					潭春		奉天
					堀山機械修		工作機械部 品製造
					五八		四六
					三七		七一
合計 八	計 一	千葉鑄物 千葉卯太郎					
		奉天					

五



三、康德七年度移駐工場

康德七年度移駐工場選定ノ重要ナル特徴ハ、六年度ニ比シテ機械部品工場ガ減少シ、開拓地用農機具關係工場ガ總數ノ大半ヲ占ムルニ至ツタコトデアアル。之ハ移駐工場ノ大部分ヲ機械部品工場ト修理工場トヲ以テ占メタ前年度移駐ガ、原料、資材ノ關係ト、移駐工場ノ世能力トカラ所期ノ成未ヲ期待シ得ズ、又日本不振中小工業救済ノ爲ノ移駐ハ、到底之ヲ行ヒ得ナイ情勢ニ立到ツタ爲、機械部品或ハ修理工場ニシテ眞ニ開拓地ノ必要トスル數ニ限定サレ、開拓地振興ノ爲ノ農機具關係工場ガ新ニ加ヘラレタ事情ニ因ルモノデアアル。

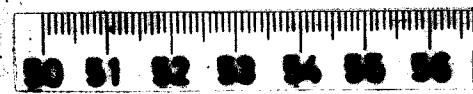
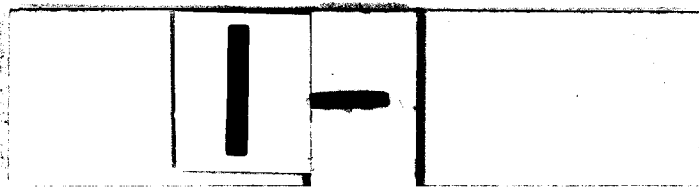
康德七年度選定移駐工場

親會社	移駐完了工場	移駐地	備考	中止工場	移駐地
	國際新作工業	奉天	康八三操業開始 山田清次郎外七名 合同	片山製作所 片山政吉	奉天



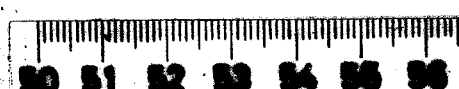
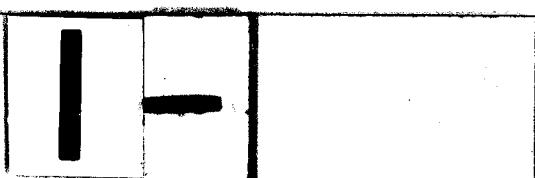
公 滿洲拓植社

佐藤商會 佐藤忠次郎	成瀬 菊市	宮崎 清三郎	藤川 文天	阿部 常治	稻川 三郎	堀 一美	菅野 豊治	田中 留吉	高島 由太郎	佐々木四郎	野田興農商會 野田文次郎	佐竹製作所 佐竹利一
新 京	海 倫	訥 河	四家房	哈達河	牡丹江	延 吉	吉 林	東 安	齊濟哈爾	佳木斯	鞍山	奉 天
康八一〇 操業開始		康七一〇 操業開始	八一〇		康八九 操業開始	九一	八一〇		康八一二 操業開始	八九	九三	九七



株式會社 阜新製作所		ナ ン		滿洲自動車 製造株式會 社					
合計一七	計一	金剛鑿岩機 仙波政信	計一	興亞精工 出向井只一	計一			濱田精機鐵工所 濱田初次郎	計一四
		阜新		奉天				奉天	
								操業中	
合計六					計五	大日本スプリング 橋下昌	中山 義天	津田 清八 日本ヒストリシグ 鈴木 友訓	計一
						奉天	嫩江	哈達河	
								山添發條 山添 明	
								奉天	

八



三、康德八年度移駐工場

康德八年度移駐工場ノ選定ハ、同年二月決定ノ「日本中小工業滿洲移駐對策要綱」ニ基キ行ハレタモノデアル。同要綱ハ「日滿一體ノ綜合的工業力擴充並ニ日本人ノ工業開拓促進ニ寄與スルヲ目途トシ優秀ナル日本中小工業ヲ滿洲國ニ移駐シ以テ國內ノ中核的中小工業ヲ培養セントスルモノデアツテ、暫定要綱ニ見ラレタ如キ一日本ニ於ケル不振中小工業對策措置トシテ過剩中小工業ノ一部ヲ滿洲國內ニ移駐セントスル半面ノ在格ハ、之ヲ完全ニ除去スル一方、移駐對策ノ對象範圍ヲ擴大シテ暫定要綱ニ於ケル(一)重要産業開發上從屬的ニ必要ナルモノ(二)北邊振興上必要ナルモノ(三)生活必需品確保上必要ニシテ原材料供給可能ナルモノノ範圍ニ對シテ(四)軍需工業確立上必要ナルモノ(五)開拓事業遂行上必要ナルモノ(六)輸出品工業中原材料供給可能ナルモノガ追加サレタノデアル。



康徳八年度ニ於ケル右ノ如キ移植政策ノ重要ナル性格轉換ハ、六、
 七兩年度ノ實踐ニ對スル反省ト共ニ益増大ヒル原料資材ノ弱點化
 ヲ反映スルモノデアル。而シテ同年度ニ於ケル選定工場總數及移
 植工場總數ノ過半數ヲ占ムルモノハ、依然農機具關係工場デアツ
 テ、新ニ追加サレタ製造家範圍ニ屬スルモノト目サレルモノハ東洋
 シロカ外二工場ニ過ギナイコト左表ノ示ス如クデアル。

康徳八年度選定移植工場

新會社		移植完了工場	移植地	備	考	中止工場	移植地
市川	彌平	野田 辰吉	鉢 突			田中 龍男	富 錦
彌藤	義四郎		本溪湖			村上 喜吉	安 達
武田	英三郎			入植、建設中		横田 寛壽	綾 化
仲野	市郎	北 安					

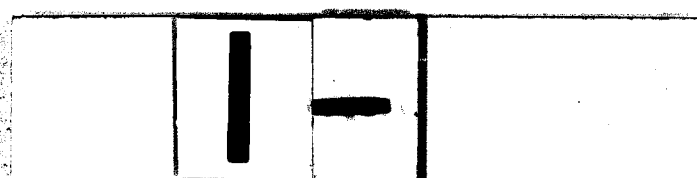
備前自動車
製造株式會社



公 潮洲拓植 社

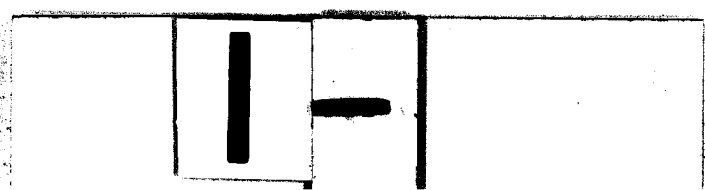
計 一 一	中島 納四郎	河野 素輔	金子 信吉	横尾 敏三郎	辻村 初七外二	丸 響 農 機 具 廣 瀬 小 六	水 上 百 五 郎	坂 野 七 平	若 杉 舞 雄	坂 井 武 外 二	伊 藤 賢 太 郎	計 五
	四 平	海 河	寶 清	吉 林	遼 北	哈 爾 濱	東 京 城	延 吉	初 利	慶 城	珠 河	
	九 七	九 五	九 三	九 五	九 一 一	九 一 〇	九 四	九 三	九 三	九 二	康 九 一 探 業 開 始	
計 三								高 橋 勝 次 郎	荒 木 定 勝	梶 原 喜 作	計 三	
								依 蘭	拉 哈	五 常		

11



ナ ン	東洋タイヤ 工業株式会社		東洋クロ 根岸光		奉 天			
	計	一	計	一				
ナ ン	滿蒙毛織 式會社		大和毛皮 宗澤久治郎		奉 天	移駐濟		
	計	一	計	一				
ナ ン	眞鍋下敷工場 眞鍋 儀一		吉林		移駐濟哈達建設完了			
	計	一						
合計	一 九		合計	六				

三



四 康德九年度移駐工場

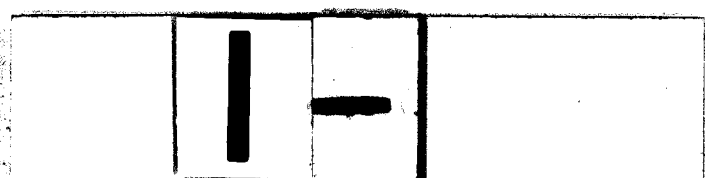
康德九年度選定工場ヲ綜觀スルニ、八年度迄總移駐工場ノ大部分ヲ占メタ農機具及自動車關係工場ハ著シク減少シ、其ノ反面ニ於テ生必需品關係工場ガ大多數ヲ占メ、而モ其ノ過半ハ食料品工場ナルコトガ注目サレルノデアル。之ハ康德八年八月決定ノ「地方産業自力振興並ニ地方資金活用ニ關スル要綱」ニ基ク「國內輕工業振興要綱」ガ生活必需品ノ自給力増大ヲ自途トスル國內輕工業ノ育成ヲ企圖シ、康德九年度ヨリ發足シタコトニ依リ、日本中小工業ノ偏於移駐モ過去ノ實績檢前ト共ニ、右對策トノ關係ニ於テ重點目標ヲ轉換セル事實ヲ示スモノデアル。

康德九年度選定移駐工場

移駐工場	代表者	原所在地	製品	移駐地	備考
瀨戶陶磁器	工業組合 鈴木 舜二	瀨戶市	陶磁器	歸 縣	未移駐



前田鐵工所吉田工場	赤松鐵工	ニシヤ農機具	岡本農機	谷岡農機具	高橋兄弟工作所	丸金醬油製傳	青木蕎麥製粉	愛知トマト	ヤマサ醬油	飛彈木工	昭和製造	徳永硝子工場
	赤松栄次郎	鈴木 光男	岡本 重喜	谷岡 壽男	高橋 勇	佐伯興之吉	青木 良平	蟹江一太郎	濱口儀兵衛	白川政之助	神田 吉公	西澤彦兵衛
長野縣	・	北海道	高知縣	・	北海道	香川縣	栃木市	愛知縣	銚子市	・	東京市	門司市
自動車用品	・	・	・	・	農機具	傳 蕎麥製粉	ソケチヤツ スブ	醬油	木工家具類	食酢	硝子	硝子
奉天	拉哈	五常	依蘭	孔蘭屯	盤山	遼陽	奉天	遼陽	新京	奉天	安東	奉天
未移駐	中止	建設中	建設完了	建設中	未移駐	建設完了	・	建設中	建設完了	未移駐	・	建設中



	白水幸具工業所	島田 絹子
計一六工場（内一工場中止）	泉 幸三郎	島田 一郎
	大坂府	大坂市
	貞ボタン	絹子
	・	奉 夫
	・	未移駐

